

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2004年6月22日

2004年6月20日の概況

この1週間のノースダコタ州の天候は、例年に比べ気温が低く、平均気温でも例年の6~11度F低かった。また全体的に乾燥気候となり前週の十分な降雨があったものの大部分の地域では、依然例年同時期の降水量を下回っている。州中央部の平均気温は平年を8度F下回った。1週間の降水量はWC、SWでは特に少なく、それぞれ平均で0.10および0.03インチであった。1週間の平均農作業稼働日数は5.9日（前週：4.3日）であった。

土壌水分については前週からほとんど変動しておらず、全体では平年より劣る土壌水分である。

Durum小麦の播種作業は遅れたままで、例年に比べほぼ1週間遅れとなっている。HRS並びにDurumの作柄はほぼ前週並で、生育改善には、今後温暖で十分な日照が必要となる。

土壌水分：6月20日現在

Topsoil

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
This Week	11	13	54	22
Last week	11	9	54	26
Last Year	2	7	78	13
5-Year Ave.	3	7	74	16

Subsoil

This Week	14	14	50	22
Last Week	14	14	51	21
Last Year	2	12	75	11
5-Year Ave	2	10	74	14

小麦成育状況：6月20日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Durum Wheat				
Planted (%)	90	84	100	100
Emerged (%)	84	77	99	96
Jointed (%)	35	20	40	29
Boot (%)	10	4	12	9
Headed (%)	1	0	4	2
HRS Wheat				
Emerged (%)	97	93	99	99
Jointed (%)	57	38	64	57
Boot (%)	24	9	34	26
Headed (%)	7	1	12	8

小麦作柄状況：6月20日現在

Wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Durum (%)	2	8	24	62	4

Last week (%)	1	5	26	53	13
HRS (%)	2	8	22	50	18
Last week (%)	2	7	23	53	15

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service, US31

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail ogawa.max@omicnet.com